

NEWS 310

Vol.47 令和4年4月号

NEWS 310 (ニュース サド) は佐渡観光交流機構の会員様向けニュースレターです。佐渡観光交流機構は、会員様はじめ佐渡の観光に関わる様々な方々の意見を尊重します。ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。また、観光 PR のための写真画像、映像、イベント情報等がございましたらご提供いただけますと幸いです。佐渡観光交流機構を今後ともよろしく願いいたします。

佐渡観光交流機構ホームページの「お知らせ」にて公開しております。(<https://sado-dmo.com/news/>)

◆祝専務 ご挨拶

佐渡金山が世界遺産国内推薦が決定し、順調にいけば来年の6月にはユネスコに認定されて世界遺産のある地域となるものと考えられます。観光では、種まきとしてのプロモーションや誘客、滞在できる環境整備など今年何をやるかに今後の佐渡の未来がかかっていると思います。国内推薦のニュースは全国的に認知されるきっかけになることからコロナの状況にもよりますが新年度から団体観光を中心に旅行商品が造成されやすくなります。

このため、当機構の旅行事業部を中心に商談会説明会を開催して造成促進のためのアクションはすでに起こしているところです。短期的には GOTO 再開にあわせて県内・近隣県を意識した商品造成を図っていきます。団体ツアーの中でも一般のツアーと修学旅行に分けて適切なアプローチを図ってまいります。

佐渡の最大の課題としては、シーズンによって繁忙と閑散がはっきりしていることであると考えています。また、同じシーズンの中にあっても曜日によって繁忙と閑散が激しいということです。特にコロナ禍による個人客が中心となった場合では、週末はいっぱい、月から水曜日は閑散といった傾向にあると思います。この解消策として、なるべく団体観光はウィークデーに、個人観光には、レンタカーなどの利用促進を図るなど、取りこぼしのないような施策提案をしてまいりたいと思います。

また、世界遺産というタイトルによる広告効果による一過性の集客だけでは、他の地域が同じように候補地として名前が挙がった瞬間から集客効果が落ちることは他の地域の事例を見ても明らかのため、**同時並行的にやがて復活するインバウンドや佐渡の強みを生かした集客をターゲットを決めて適切なアプローチを集中的に実施し、集客効果が薄まってきたとしてもボリュームが落ちないようにしてまいります。**また、**新年度は、このシーズンリティの課題を地域全体で解決する方法を検討する場を設けたいと考えております。こちらからお声掛けをさせていただきますので、ぜひご協力をお願いします。**

佐渡観光交流機構は重点 DMO に認定されており、国の事業を始めとしてやるべきことが年々増加しております。組織としての人員体制としまして、新年度より新たに市から2名の出向、新採用の職員を1名増員して組織強化を図るとともに人材の不足と資金調達の方法も日本の他のDMOがまだ着手していない手法を視野に検討を進めてまいります。新年度もよろしく願いいたします。

◆新しい仲間を紹介します！

小西 淳 (佐渡市より出向)

皆様！お待たせしました6年ぶりに観光部門に復帰です。佐渡市から赴任してまいりました。今年度は世界遺産登録に向けた佐渡観光にとって重要な1年となります。一緒に佐渡観光を作り上げていきましょう。ご指導のほど宜しくお願い致します。

中川 拓也 (佐渡市より出向)

行政経験をいかし、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

長島 崇史 (新採用)

前職の佐渡市役所での経験も活かし、頑張ります。4月からしばらくの間、南佐渡観光案内所にて勤務となります。

◆旅サラダ EXPO に参加しました

ABC 放送「朝は生です 旅サラダ」の番組放送 30 周年を記念した観光イベントが大阪梅田で開催され、新潟県観光協会大阪事務所と佐渡市が参加いたしました。番組内の中継で取り上げられたこともあり、新潟ブースは金塊つかみやサドッキーで大賑わいでした。ただ、大阪と佐渡島の位置関係がわからない方が多く、佐渡は遠い地という印象を持たれていて、もっと認知度を上げていかなければと感じました。（旅行事業部 宮本）

◆佐渡コーディングブートキャンプを行いました

Web エンジニアへの就職・転職を目指す方々に、島にて 6 泊 7 日の短期合宿を実施し、佐渡への移住や就職につながるツアーを実施し、新潟県内や首都圏から 13 名の参加者が集まりました。参加者はプログラミング講習のほか、佐渡島内にオフィスを持つ IT 企業の説明会や訪問、佐渡らしい食や農業体験を行い、佐渡の魅力を感じていただくツアーとなりました。（旅行事業部 鈴木）

◆きらりうむイベント「相川ミライチ」を開催しました

「ごみを減らす（Reduce）、繰り返し使う（Reuse）、使える部分を取り出して再利用する（Recycle）」をコンセプトに持続可能な環境づくりや地域内での連携強化を目指し、未来に繋がる「ミライチ」を開催しました。島内で上記の活動に取り組む 6 組の方々に出店頂き、遠いところでは高千や羽茂、両津方面からご家族でいらした方もおり、「今回のイベントで初めてきらりうむに来た。こういうイベントがあると相川に来るきっかけにもなるので、これからも継続してやって欲しい」というお声を頂きました。（相川観光案内所 山本）

◆エンジョイプラン 春夏商品の販売を開始しました

お客様に佐渡の旅をより楽しんでいただきたための現地発着型プラン『エンジョイプラン』の春夏向けの商品の販売を、今年も開始しました！昨年全ての開催日で満員御礼となった「ウミホテル観察会」は定員を 20 名から 30 名に増やして開催。更に、キャンプ初心者向けの「手ぶらでキャンプ」プランや、ライナーバス付きで安心の「アオネバ自然観察トレッキング」、新月の海へはんぎりで漕ぎ出す「ブラックナイトクルーズ」など、このシーズンならではの楽しめるプランを多数ご用意いたしました！詳しくは、「佐渡で発見！エンジョイプラン」<https://www.enjoysado.net> でご覧いただき、ぜひ、お客様にご紹介ください。（旅行事業部 斎藤）

◆トレッキング PR 動画を制作しました

環境省 国立公園での滞在型ツアー・ワーケーション推進事業でトレッキング PR 動画を 2 本制作しました。当機構の Youtube チャンネルに公開しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。（マーケティング事業部 栗山）

■「Primeval cedar forest 佐渡天然杉 Invitation To Sado's Enchanted Forest」

<https://www.youtube.com/watch?v=6fxJTN-SwOo>

■「いざ、大佐渡トレッキングへ Let's hike the Osado Mountains !」

<https://www.youtube.com/watch?v=R8ic7L30Uhg>

一般社団法人 佐渡観光交流機構 〒952-0011 新潟県佐渡市両津夷 384-11

TEL : 0259-23-5230 FAX : 0259-23-5232 <https://www.visitsado.com/> Facebook twitter